

少数台数のリコール届出の公表について	(平成30年4月分)
--------------------	------------

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成30年4月は11件の届出がありましたので、公表します。

## 1. 届出者：いすゞ自動車株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
4月3日	4233	車名：いすゞ 型式：QKG-EXD52BD 他 通称名：ギガ	47	平成29年9月1日～ 平成29年9月28日
不具合の部位等	大型トラクタの原動機において、排気ガス再循環（EGR）パイプの製造工程が不適切なため、当該パイプフランジの溶接部の強度が不足しているものがある。そのため、原動機の振動等により、当該パイプフランジの溶接部に亀裂が生じ、排気漏れが発生するおそれがある。			

## 2. 届出者：株式会社小松製作所

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
4月5日	4221	車名：コマツ 型式：UDS-WA120 他 通称名：WA470-7 他	71	平成24年11月6日～ 平成29年11月1日
不具合の部位等	ショベル・ローダにおいて、セルモータ付近の外装の構造が不適切なため、隙間から雨水等が浸入することがある。そのため、雨水等が配線や配管を伝ってセルモータマグネット部のケース内に滲入し、内部に錆を発生させ、最悪の場合、エンジンが始動できなくなるおそれがある。			

3. 届出者：日産自動車株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
4月5日	4243	車名：ニッサン 型式：DBA-TB17 通称名：シルフィ	7	平成30年3月20日～ 平成30年3月21日
不具合の部位等	エンジンのバルンサースプロケット組付け工程において、スプロケットボルトの締め付け作業が不適切なため、仮締め状態で組みつけられたものがあり、そのまま使用を続けると、走行中に当該ボルトが緩み、最悪の場合、エンジンが破損するおそれがある。			

4. 届出者：フォルクスワーゲングループジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
4月13日	外 2637	車名：フォルクスワーゲン 型式：DBA-7NCZD 通称名：シャラン 1.4/110kw	10	平成28年11月15日～ 平成28年12月1日
不具合の部位等	助手席用エアバッグモジュールにおいて、インフレーター製造が不適切なため、エンドキャップとイグナイターキャリアが正しく溶接されていないものがある。そのため、エアバッグ展開時のガスの圧力により溶接部に亀裂が生じ、亀裂部よりガスが漏れてエアバッグの展開圧力が低下し、最悪の場合、乗員が過度の傷害を負うおそれがある。			

5. 届出者：アウディジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
4月13日	外 2638	車名：アウディ 型式：ABA-8UCZD 他 通称名：アウディ Q3 1.4 他	6	平成28年11月15日～ 平成28年12月14日
不具合の部位等	助手席用エアバッグモジュールにおいて、インフレーター製造が不適切なため、エンドキャップとイグナイターキャリアが正しく溶接されていないものがある。そのため、エアバッグ展開時のガスの圧力により溶接部に亀裂が生じ、亀裂部よりガスが漏れてエアバッグの展開圧力が低下し、最悪の場合、乗員が過度の傷害を負うおそれがある。			

6. 届出者：KYB株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
4月18日	4239	車名：UDトラック 型式：2PG-CW5AL 通称名：クオン	15	平成29年9月29日～ 平成30年2月2日
不具合の部位等	コンクリートミキサー車の灯火器において、リヤコンビネーションランプの取付指示が不適切なため、左右誤って取付けたものがある。そのため、水抜き穴の位置が上下逆となり水抜きが適切に行われず、ランプが不点灯となるおそれがある。また、尾灯の照明部が設計の状態と異なり、保安基準に適合しないおそれがある。			

7. 届出者：日本トレクス株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作日
4月20日	4241	車名：いすゞ 型式：PJ-CYJ51W5 通称名：ギガ	1	平成16年2月9日
不具合の部位等	4軸コンテナ専用車において、2軸目および3、4軸目の上部フェンダの形状が不適切なため、回転部分が当該部位から突出している。そのため、保安基準第18条の基準に適合しない。			

8. 届出者：横浜車輛工業株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
4月25日	4253	車名：いすゞ 型式：QKG-EXY52BJ 他 通称名：ギガ	8	平成27年10月1日～ 平成29年6月21日
不具合の部位等	トラクタのプラットホーム上部に架装した大型棚右側面のロープフックにおいて、取付け指示が不適切なため、車両の全幅が道路運送車両の保安基準に適合しない。			

9. 届出者：プジョー・シトロエン・ジャポン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
4月25日	外 2651	車 名 : プジョー 型 式 : ABA-T9WHN02 通称名 : 308	18	平成28年2月8日～ 平成28年3月11日
不具合の部位等	テールゲートドアにルーフスポイラーを取り付けるための接着剤が不適切なため、高温の環境下でルーフスポイラーが変形するものがある。そのため、そのままの状態ではテールゲートドアの開閉操作を行うと、ルーフスポイラーがルーフに接触し、テールゲートドアから剥がれて脱落するおそれがある。			

10. 届出者：メルセデス・ベンツ日本株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
4月26日	外 2653	車 名 : メルセデス・ベンツ 型 式 : ABA-190379 他 通称名 : メルセデス AMG GT R 他	63	平成29年6月7日～ 平成30年2月13日
不具合の部位等	シートベルトのガイドループにおいて、設計が不適切なためシートベルトがガイドループに引っ掛かり、シートベルトに緩みが生じることがある。そのため、乗員の拘束機能が損なわれ、衝突時に乗員を拘束できず、最悪の場合、乗員が過度の傷害を負うおそれがある。			

11. 届出者：日本トレクス株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製 作 期 間
4月26日	4251	車 名 : トレクス 型 式 : NCCTB34081 他 通称名 : -	57	平成28年9月19日～ 平成29年9月13日
不具合の部位等	コンテナセミトレーラの走行装置において、タイヤの組付作業指示が不適切なため、タイヤ内部に水が入った状態でホイールに組付けたものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けるとホイール及びエアバルブに錆が発生し、最悪の場合、エアバルブから空気が漏れるおそれがある。			

【参考】

●平成30年4月のリコール届出総件数

	内 訳		
		対象数 100 台以上	対象台数 100 台未満
国産車	19(-3)	12(-1)	7(-2)
輸入車	15(+7)	11(+4)	4(+3)
計	34(+4)	23(+3)	11(+1)

※ ( ) 内は、対前年同月比

●リコール届出件数及び対象台数 (平成30年度)

<速報値>

	届出件数			対 象 台 数		
	国産車	輸入車	合 計	国産車	輸入車	合 計
4	19(-3)	15(+7)	34(+4)	248,015(-560,454)	10,114(+6,476)	258,129(-553,978)
小計	19(-3)	15(+7)	34(+4)	248,015(-560,454)	10,114(+6,476)	258,129(-553,978)

※ ( ) 内は、対前年同月比